

# 平成 27 年度 一番茶萌芽・生育状況報告

佐賀県茶業試験場

## 1. 萌芽期

本 年	前 年	平 年
4 月 1 日	4 月 1 日	3 月 30 日

注) 平年値は前 5 カ年の平均。

## 2. 生育状況

調査日		4 月 5 日	4 月 10 日	4 月 15 日	4 月 20 日	4 月 25 日	4 月 30 日
芽 長 (cm)	本年 (予備園)	0.96±0.42 (1.00±0.43)	2.14±0.69 (2.62±0.94)	3.71±0.93 (4.57±1.33)	7.06±1.16 (8.07±1.69)	9.32±1.27 (11.62±1.84)	
	前年	0.94±0.38	1.43±0.74	1.90±0.51	4.31±1.01	5.76±1.37	
	平年	0.87±0.63	1.94±0.52	3.57±0.96	4.82±1.35	7.21±1.66	8.99±1.95
葉 数 (枚)	本年 (予備園)	0.68±0.51 (0.79±0.68)	1.74±0.52 (1.80±0.53)	2.40±0.48 (2.64±0.72)	3.23±0.45 (3.73±0.60)	3.89±0.42 (4.24±0.61)	
	前年	0.26±0.38	1.04±0.53	1.71±0.47	2.53±0.46	3.26±0.47	
	平年	0.38±0.28	1.08±0.57	1.74±0.50	2.91±0.53	3.51±0.50	4.10±0.52

## 3. 晩霜と最低気温

終霜月日	本年 4 月 9 日 (3.9℃)	前年 4 月 7 日 (0.7℃)
最低極温	本年 1 月 18 日 (-4.0℃)	前年 1 月 23 日 (-4.1℃)

注) 終霜月日は最低気温 4℃以下を目安に判断した。

## 4. 供試茶園の概況

- (1) 品 種 名 : やぶきた
- (2) 樹 齢 : 43 年生
- (3) 植栽様式 : 畝幅 180cm 株間 50cm 条間 50cm (二条植え)
- (4) 樹 高 : 83 cm
- (5) 株 張 り : 165cm
- (6) 施 肥 量 : N : P : K = 50 : 20 : 18 kg/10a (年間 7 回分施)

## 5. 概要

### 1) 気象条件(茶業試験場内観測)

#### (1) 気温

1月上旬から3月上旬までの平均気温は、5℃前後で推移し、平年と比べ1月の旬別の平均気温は平年より1.0~1.5℃高く、逆に2月から3月上旬は2月中旬を除いて平年より1.0~1.5℃低く推移した(3.5~6.7℃)。

一番茶新芽生育期の3月下旬から5月上旬までの気温は、概ね平年より高く推移し、特に萌芽期にあたる4月上旬の最低気温は10.5℃となり、平年より5℃高かった。

#### (2) 降水量

積算降水量は1月105.5mm(平年比226%)と平年より多く、2月46.5mm(平年比35%)は平年より少なかったが、3月154.0mm(平年比97%)と平年並みで、4月295.5mm(平年比175%)、5月上旬は39mm(平年比66%)で、1月~5月上旬までの期間降水量は平年比120%であった。

#### (3) 日照

積算日照時間は1月128.5時間(平年比99%)、2月110.0時間(平年比96%)、3月183.7時間(平年比110%)、4月151.2時間(平年比81%)であった。また、5月上旬は69.8時間(平年比98%)と平年並みであった。

#### (4) 降霜

一番茶萌芽直前の3月25日(最低気温-1.2℃)、26日(同-1.8℃)に低温に遭遇したが、萌芽期以降の降霜は平年よりも少なく、最終降霜日は4月9日であった。

### 2) 萌芽後の生育状況

本年の萌芽期は前年と同じ4月1日で、平年より2日遅かった。しかし、萌芽直後にあたる4月2日~5日の平均気温が平年より約5~10℃も高く推移したことから、急激に生育が進み、萌芽から摘採までの所要日数は26日間(積算温度376.8℃)と平年の31日間(積算温度401℃)よりも5日短かった。

### 3) 病害虫の発生状況

作況調査園においては一番茶の生育および収量に影響を及ぼすほどの病害虫の発生はなかった。

# 平成 27 年度 一番茶実収報告

佐賀県茶業試験場

## 1. 摘採日

本 年	前 年	平 年
4 月 27 日 (予備園 4 月 27 日)	4 月 28 日	4 月 30 日

注) 平年値は前 5 カ年の平均、下段は予備園。以下の表も全て同じ。

## 2. 生葉収量 (kg/10a)

本 年		前 年		平 年	
収 量	指 数	収 量	指 数	収 量	指 数
618.3±41.7 (355.7±44.3)	101	606.8±43.8	99	612.4±31.4	100

## 3. 百芽重 (g)

本 年		前 年		平 年	
重 量	指 数	重 量	指 数	重 量	指 数
66.7±6.0 (92.5±7.2)	107	59.6±3.3	95	62.7±5.5	100

## 4. 新芽数 (本/m<sup>2</sup>)

本 年		前 年		平 年	
芽 数	指 数	芽 数	指 数	芽 数	指 数
1419±232 (867±165)	93	1592±107	105	1521±133	100

## 5. 出開度 (%)

本 年	前 年	平 年
47.6±9.3 (17.3±9.8)	49.4±15.0	43.9±8.2

## 6. 作況調査園の概要

### 1) 摘採日

本年の摘採日は、4 月 27 日で、前年より 1 日、平年より 3 日早かった。

### 2) 収量

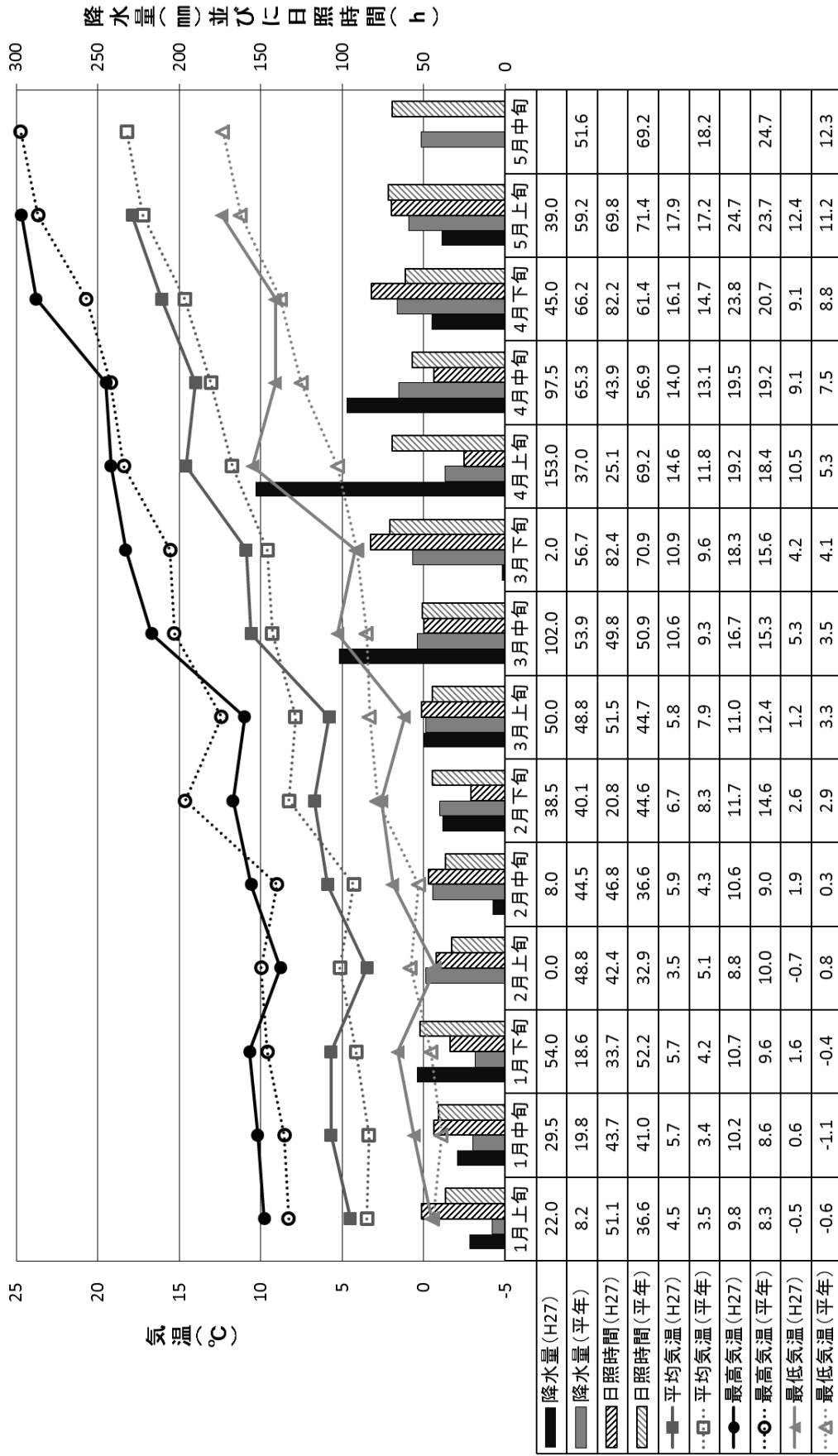
本年の収量は、618.3 kg/10a で、前年より 1%多く、平年並みであった。

## 7. 本県の概要

2 月下旬から 3 月上旬の平均気温が平年よりも低かったことから、一番茶の萌芽期は平年よりもやや遅れた。その後の新芽生育期にあたる 4 月の平均気温は平年よりも概ね高推移したことから萌芽から摘採までの日数は 26 日となり、ここ 10 年間で最も短い日数であった。

病害虫の発生については、カンザワハダニの寄生密度の高い茶園が散見され、一部では一番茶芽に被害が見られた。

# 気象概況(平成27年1月中旬～5月中旬・嬉野市)



注1) 測点:嬉野アメダスポイント

2) 平年値は過去5か年の平均